

建築物の省エネ・創エネで目指せ！脱炭素社会

日本のエネルギー消費量の約3割を占める建築物分野。脱炭素社会の実現には、住宅をはじめ、事業所、ビル、商業施設など、建築物における省エネルギーの徹底や再生可能エネルギーの活用が今、求められています。

CO₂(二酸化炭素)を含む温室効果ガスは、個人や家庭、企業・団体みんなが連携して減らしていかなくてもなりません。エネルギー効率の良いビルを建てたり、住宅に創エネ設備を設置したり、私たちの周りにある建築物を整備すれば大幅な削減につながり、その効果は長期的に続きます。県は温室効果ガス排出量を2030年度までに46.6%削減(2013年度比)するための手段の一つとして、県内の建築物を環境配慮型に転換するためのサポートや、住宅への太陽光パネル導入などを支援しています。

電気代の節約になり、蓄電池と組み合わせれば災害時の電源としても役立つ太陽光パネル。県が推進する共同購入なら悪質な業者に出会うこともなく、みんなで安心して導入することができます。脱炭素社会のために“おうちで創エネ”始めましょう!(444字)



▲脱炭素に取り組む県内企業

浜名湖周辺を水産業で地域おこし！

浜名湖周辺の漁業関係者は、ウナギ、アサリなど貴重な水産資源を増やす活動を行っています。漁業・養殖業の活性化は、加工業、飲食業、観光業など、地域振興に役立っています。

水産資源を増やす取り組みや、浜名湖の恵みについて県民の皆さまに紹介し、併せておいしい水産物を食べていただく楽しいイベントも開催しています。(151字)

県公式観光アプリ「TIPS」スタンプラリー「LET'S静岡CYCLING」開催中！

県は、サイクルスポーツの聖地を目指し、自転車競技の支援やイベントの実施、安全な自転車利用の啓発、走行空間の整備などに取り組んでいます。

静岡県公式観光アプリ「TIPS」上で、県内サイクリングコースを活用したデジタルスタンプラリー「LET'S静岡CYCLING」を開催中です！県内のサイクリングモデルコース周辺の観光施設やアクティビティ施設などで富士山スタンプを獲得できます。期間中に5個以上のスタンプを獲得した方の中から、抽選で景品をプレゼント♪(222字)

食を通じて静岡県を体感。誰もが楽しめるグルテンフリーイタリアン

静岡県で目標に向かってがんばるお店「ふじのくに魅力ある個店」には、550以上のお店が登録されています。この「ふじのくに魅力ある個店」を対象に行っている『「地域のお店」デザイン表彰』。見た目のデザインに加え、お客様との関係づくりや地域貢献等、広い意味でのデザインという観点から、魅力と個性にあふれた個店を表彰しています。令和〇年度に特別賞(ローカルフード賞)を受賞した「〇〇」の店主〇〇さんにお店づくりにかける思いをお聞きしました。

魅力的な食材が揃っている静岡県でレストランを開業しようと動き始めた頃、さまざまな場面で人々の温かさを感じました。今までの経験を生かし、小麦アレルギーがある人でもない人でも楽しめる美味しいイタリアンを作りたいと考えようになりました。(331字)



▲「地域のお店」デザイン表彰特別賞を受賞。個性豊かなメニューが揃う

写真

▲鈴木知事と静岡県の未来について意見交換する中学生特派員



